

## 山麓ハーモニカクラブ・生駒

代表 今泉洋慈

所在地：生駒市 たけまるホール 多目的室  
指導者：村上博昭先生  
練習日：毎週木曜日 9:30～11:30（先生指導日  
第二木曜日）  
会員数：17名（男性7名、女性10名）  
年齢：80代3名、70代8名、60代6名、  
平均年齢70代前半。

我がクラブは2005(平成17)年4月設立で、生駒市の生涯学習グループの1メンバーとしてスタートし、設立時から村上博昭先生の指導を受け「ハーモニカ演奏技術の向上」「会員相互の親睦」「ボランティア活動の実践」を掲げて活動し、13年目に入りました。設立時は「生駒山麓ハーモニカ同好会」の名称でしたが、11年目で名称変更を行い「山麓ハーモニカクラブ・生駒」として再スタートしました。

それでは教室での練習風景を紹介します。第二木曜日の先生の指導日は、最初に「ワッハッハ体操」と口角の運動を兼ねた「アエイウエオアオ」の発声練習を行い、基礎練習を何パターンか、毎月1曲の課題曲練習、現在は「複音ハーモニカスタンダード曲集4」を使用、グレード挑戦者の奏法確認、2～3名が独奏して出来ばえを先生に指導して頂く個人演奏の時間、そし

て最後にアンサンブル曲の練習指導で2時間が終わります。

又自主練習日はスタートの体操、発声練習は同じですが、まず基礎練習をみっちり行い、「美しき日本の歌」(野ばら社)から日替わりで3曲を全員での合奏、次は上級者の指導による毎月の課題曲の練習等を、合わせて30分程かけて行った後、残り時間を6曲のアンサンブル練習に費やします。毎年秋の「生駒フェスタ」、「関西ハーモニカ祭り」の発表後、次年度の発表予定曲を6曲選定し半年程練習します。その中から最終3曲を選定し、秋の発表に備え更に練習に励みます。そして7月には、個人演奏、小グループによる二重奏、合奏、アンサンブル演奏を行う自主発表会を開催し、その後の昼食会、年末には先生を交えての忘年会と会員相互の親睦を計る行事も行っています。又ボランティア活動としては、生駒市内の老健施設を南北2グループで担当し毎月一回ずつ訪問して、歌のハーモニカ伴奏を行う活動も行っています。

気心の知れたメンバーでハーモニカ演奏を1日でも長く楽しめたら良いと全会員が思っているクラブです。ハーモニカ人生万歳！！

